

「はじめに」

平成2年頃じわじわと盛り上がったアウトドアブームは、年々加速し数年前にピークを迎え、現代は安定期とも言える時期だと思います。“アウトドア”や“キャンプ”という言葉が日常に定着したことを感じずにはられません。そんな中で最近はおートキャンプをはじめとして、週末に家族でアウトドア遊びを楽しむ人たちが増えて嬉しい限りです。

アウトドアフィールドで遊び、自然と肌で接し、本物の体験を通して学習できることは子どもたちにとって（もちろん大人たちにとっても）机上のどんな勉強よりも貴重であり、重要なものであることは、環境教育や情操教育を含めたここ数年の教育現場でも理解され始めています。

遊んで楽しい！、そして勉強にもなる！、そんな素敵なアウトドア遊びをもっと多くの子どもたちに、大人たちに、もっと末永く楽しんでもらいたいと思って本コンセプトブックを書くことを思い立ちました。これから家族でアウトドア遊びを始めたいと思っている方や子どもとキャンプに行っているけど、もうちょっと快適にできないかな、と思っている方の参考になればと思います。

本コンセプトブックでは、話題として触れやすく、アウトドア遊びの基本となる“キャンプ”を題材にして、一泊二日のというスケジュールの中で、子どもたちをどうケアしてあげればよいか、ということに的を絞って、ケーススタディ的に時間を追ってポイントをピックアップしてみました。本分中に登場する“子どもたち”というのは、基本的に小学校低学年くらいまでの年齢の子どもたちをイメージして記述しています。

また、いまや環境教育としても重要な位置付けとなったアウトドアライフです。学校の先生たちの参考にもなれば幸いです。

これを読んでいただける皆さんの少しでもサポートになればと思いますので、改善や追加要望は随時受け付けますので連絡ください。よろしく願いいたします。

E-Mail : takibi@ma3.justnet.ne.jp